

謹賀新年

新年のご挨拶

巳年こそ、みんなで挑戦と再生の年にしよう！

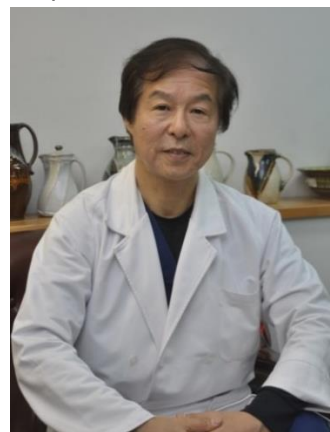
院長・丸山道生

コロナから脱し、以前の生活がようやく戻ってきつつあります。一方、世界は戦争や気候変動、そしてインフレと不安定な状況が増えています。医療や介護においては人手不足や病院・施設の赤字経営など厳しい状態が一層鮮明になってきています。

そんな中、今年はい年です。古より蛇は脱皮をし、新たな姿となることから、復活や再生の象徴とされています。われわれ緑秀会と田無病院も再生に挑戦し、西東京市の地域包括ケアシステムを支える中心機関としてその役割を全うし、さらに多くの地域の方々に在宅医療から入院治療・施設介護までを利用していただけよう力を合わせていきましょう。

基本方針である「楽しく生き、幸せに死ねる地域医療と介護」を目指して、みんなで頑張る「みんなの緑秀会、みんなの田無病院」を目指しましょう。それには職員の皆様の団結が必要です。皆で力を合わせて、目の前の難局を乗り越え、復活と再生の1年にしていきましょう。

我々のスローガンは、「老いても足で歩くまち、老いても口から食べるまち、西東京」です！



田無病院 基本理念と基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ねる」地域医療と介護を目指します。
老いても足であるくまち 老いても口からたべるまち 西東京
You can walk, you can eat, forever! West-Tokyo City

基本方針

- ① 急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ② 地域医療と介護の融合を目指します。
- ③ 患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④ 職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。



西東京市民まつり参加報告

令和6年11月9日(土)・10日(日)、田無病院に隣接する西東京いこいの森公園で西東京市民まつりが開催されました。昨年とは打って変わって天候にも恵まれ(日曜に少し崩れる事もありましたが…)、昨年より多い97,000人ももの来場者がいらっやったと聞いております。

当院は例年通り救護班として看護師を派遣しましたが、別でブースも出させていただき、昨年同様にスマートボールと脳トレを実施し地域のみなさまと触れ合う事ができました。数多くの方々にお立ち寄りいただき、参加した職員も一緒に楽しむ事ができ大盛況のうちに終える事ができました。今年はそれに加え、日曜の限られた時間ではございますが、敷地内にて西東京市高齢者支援課とのコラボイベントを開催しこちらも盛況でした。例年共催という形で行っていた緑秀会まつりの再開を望まれる声も戴きましたので、来年はより密度の濃い参加の仕方を考えていきたいと思います。地域密着を謳うわれわれにとって、あらゆる形で地域のみなさまと触れ合う時間は非常に貴重であり、より良い貢献の在り方について考えるきっかけを戴いていると考えております。

最後になりますが、日々忙しい中で率先して手を挙げ頑張っていた職員のみなさま、ご協力いただいた所属長のみなさまに感謝しお礼申し上げます。ありがとうございました！

医療法人財団緑秀会 理事長 宮田 雄吉



Notes

Seminar

DATE:26/11/2024

Report

救命救急研修を行いました

令和6年11月26日(火)に院内研修として救命救急研修を行いました。
当院内科・武井司医師にご講演いただき、心肺蘇生の流れとAED（自動体外式除細動器）の使い方について学びました。職員120名ほどが集まり、皆さん真剣に取り組んでいました。

今回の研修を通して救命救急に対する理解を深めることができました。また、実際の業務に直結する知識やスキルを得られた点が非常に良かったと感じています。

MEMO:
心肺蘇生法
の手順

①反応があるか確認



②119番通報とAEDの手配



③呼吸を確認する

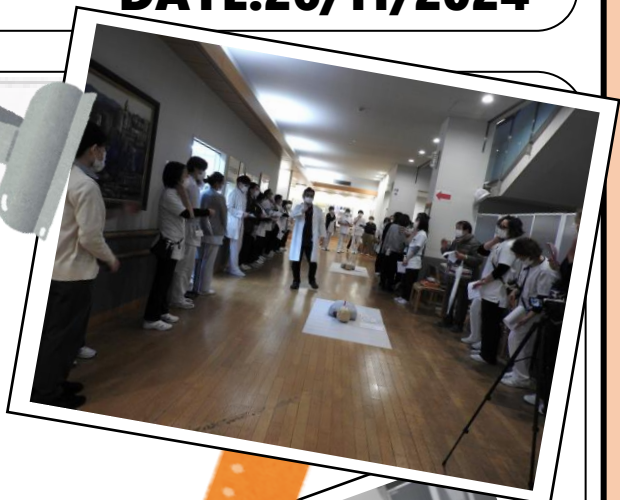
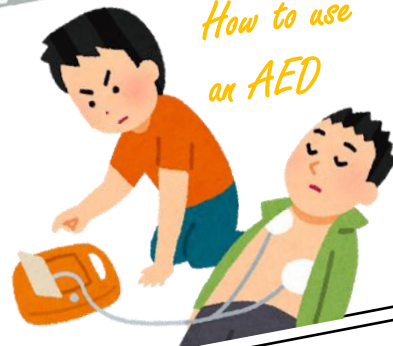


④胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行う
強く：胸が少なくとも5cm沈むように
早く：1分間当たり、100～120回
絶え間なく

⑤AEDが到着
電気ショック後ただちに
④心肺蘇生を再開



How to use
an AED





「オンライン講演会」開催、北多摩北部栄養検討部会

院長・丸山道生

11月26日オンライン講演会を田無病院がキーステーションとなり開催しました。主催は北多摩北部医療圏病病連携会議の検討部会です。北北医療圏病病連携会議は北多摩北部の約40の病院で構成される会議体で、その部会として栄養検討部会があります。この部会の会長は院長のわたくしで、事務局は栄養科の工藤科長です。年に1回秋にオンライン講演会を開催しています。例年同様、第1部は域内の病院からの発表です。今回は精神、リハビリ、緩和と専門性の高い病棟から、栄養に関する取り組みが発表されました。それぞれ、山田病院、小平中央リハビリテーション病院、東京病院からの発表です。第2部は女子医大のリハビリテーション科教授の若林秀隆先生の特

別講演で、演題は「リハ・栄養・口腔の三位一体」でした。今回の診療報酬改定の目玉で、最も注目されている分野の講演です。参加者は約100名で、田無病院からもリハ、栄養科をはじめ多くの職員が参加しました。行ったアンケートでも、ほぼ100%の参加者が「ためになった」と回答してくれ、とても評判が良かったので安堵しています。

来年も秋にその年のトピックスをテーマにオンライン講演会を行いますので、今年参加されなかった方もぜひ、参加してみてください。

医療法人財団 緑秀会 関連施設



田無病院
田無病院介護医療院
〒188-0002
東京都西東京市緑町3-6-1
TEL.042-461-2682

介護老人保健施設
エバグリーン田無
TEL.042-461-7200

田無訪問看護ステーション
TEL.042-461-7722

田無居宅介護支援事業所 **緑町地域包括支援センター**
TEL.042-461-7981 (西東京市委託事業)
TEL.042-461-7081



小規模多機能型居宅介護
みどりの樹
TEL.042-439-9311
グループホーム
みどりの樹
TEL.042-439-9315

〒202-0012
東京都西東京市東町2-2-6

西東京市在宅療養連携支援センター
にしのお
〒188-8666
東京都西東京市南町5丁目6番13号
田無第二庁舎1階
042-420-2860 (直通)
042-464-1311 (代表) 内線：12831

社会福祉法人 緑秀会 関連施設



特別養護老人ホーム
グリーンロード
〒188-0004
東京都西東京市西原町2-2-11
TEL.042-467-7736